

兵庫県給食施設協議会

1 設立の趣旨

阪神・淡路大震災やO157集団食中毒を教訓に、災害時及び食中毒発生時など緊急時においても、病院や社会福祉施設等の利用者に対して、安全かつ確実・継続的に食事を提供すること、また、給食業務の研究、改善及び管理の向上を目的として、平成10年11月に兵庫県給食施設協議会が設立された。

2 沿革

- | | |
|----------------------|--|
| (1) 平成9年4月～平成10年3月 | 保健所単位給食施設協議会を設立（25協議会） |
| (2) 平成10年7月～平成10年10月 | 県組織設立準備会の開催（2回） |
| (3) 平成10年11月16日 | 兵庫県集団給食施設協議会の設立
所属協議会数 25協議会
会員施設数 1,153施設 |
| (4) 平成19年7月9日 | 第10回記念総会及び研修会の開催 |
| (5) 平成29年6月9日 | 第20回記念総会及び研修会の開催 |

- | | |
|------------|--|
| 3 現組織及び会員数 | 所属協議会数 16協議会 ※協議会の合併により再編
会員施設数 1,075施設（令和3年5月現在） |
|------------|--|

4 令和3年度の事業概要

(1) 緊急時相互支援体制整備事業（健康福祉事務所単位、圏域単位、全県単位）

災害時や食中毒発生時などの緊急時において、施設間相互で食事提供等を支援する体制を整備し、健康危機管理体制を構築する。

ア ワーキング会議による相互支援体制整備マニュアルの作成

[緊急連絡網の整備、支援方法の検討、備蓄食品に関する情報共有等]

イ シミュレーションによる相互支援実地訓練の実施

[通報訓練（緊急連絡網を使った情報伝達）、相互支援訓練（食事の支援）]

(2) 給食を通じた食育実践事業

食育の推進や生活習慣病対策として、給食施設の喫食者等を対象に食育活動を実施し、健全な食生活の実践や給食を通じた健康づくりを促進する。

ア 幼児期からの食生活スキルアップ講習会

イ 働きざかりヘルスアップ講習会

ウ 高齢者元気アップ講習会

5 参考

給食施設とは、特定かつ多数の人に対して継続的に食事を提供する施設のことであり、兵庫県では1回20食以上の施設を対象とする。

そのうち栄養管理が必要なものとして厚生労働省令、健康増進法施行規則により定める1回100食以上又は1日250食以上の食事を提供する施設を特定給食施設という。

主な事業

年度	事業名	内 容
H9 ～H10	給食施設ネットワーク構築事業 [H9]保健所単位組織の結成 ネットワーク構築・運営 [H10]県単位組織の結成 県またはブロック単位ネットワーク構築・運営	災害時や食中毒発生時等の緊急時においても食事が提供できるよう、集団給食施設協議会を結成し、協議会を通じた働きかけにより、緊急時におけるネットワークを構築する。 (1) 集団給食施設状況調査 (2) 集団及び個別指導の実施 (3) 集団給食施設協議会の設立
H11 ～現在	緊急時相互支援体制整備事業 【兵庫県受託事業(H14)】 [H11～現在]保健所単位整備 [H13～現在]圏域単位の整備 [H25～] 全県単位の整備	災害時や食中毒発生時等の緊急時において、施設間相互で食事提供等を支援する体制を整備し、健康危機管理体制を構築する。 (1) 保健所単位相互支援マニュアルの作成 (2) シミュレーションによる実地訓練の実施 (3) 報告書の作成 ・「集団給食施設相互支援体制整備状況 (平成13年3月)」 ・「給食施設における相互支援体制整備 報告書(平成15年3月)」
H11	非常食調理講習会 【兵庫県受託事業】	緊急時に備え、家庭や給食施設においても3日間程度の備蓄食品の整備を進めるとともに、その活用法について住民及び給食施設対象の講習会を開催する。
H12 ～H14	事業所給食ヘルスアッププラン事業 【兵庫県受託事業(H12)】	事業所給食施設の喫食者に対し、事業所管理者等と連携しながら、健康や食生活に関する講習会及び普及啓発を行う。
H15 ～H19	働きざかりヘルスアップ事業 【兵庫県受託事業(H15, 16)】 【健康ひょうご21県民運動 実践活動等助成金(H18, 19)】	働きざかり世代の生活習慣病を予防し、積極的な健康づくりを図るため、事業所の従業員等を対象に、健康チェックや食の実践力を身に付けるための「健康食生活講習会」を実施する。
H20 ～現在	給食を通じた食育実践事業	食育推進、生活習慣病対策のポピュレーションアプローチの一環として、給食施設の喫食者等を対象に、食育活動を実施する。 (1) 幼児期からの食生活スキルアップ講習会 (2) 働きざかりヘルスアップ講習会 (3) 高齢者元気アップ講習会
H21	給食施設協議会活動報告書作成事業 【阪神・淡路大震災 15周年記念事業助成金】	健康福祉事務所単位協議会における相互支援体制の整備を中心に、設立から10年間の活動をまとめて情報発信するとともに、今後の活動の参考とする。

歴代会長

任期	氏名	所属	地域
平成10～平成24年度	谷 尚	公立八鹿病院 名誉院長	但馬
平成25年度	岡本 信洋	岡本病院 理事長	丹波
平成26～平成28年度	曲淵 達雄	公立豊岡病院 院長	但馬
平成29年度～	森 光樹	佐用共立病院 理事長	中・西播磨

令和3年度 県役員

役職名	氏 名	所属・役職	ブロック
会 長	森 光樹	佐用共立病院 理事長 きねん介護医療院 理事長	中播磨・西播磨
副会長	鎌谷 安	新淡路病院 事務局長	淡 路
副会長	田邊 誠	松本病院 院長	東播磨
会 計	川島 武志	瀬戸内ホーム 施設長	中播磨・西播磨
理 事	宮宗 欣弘	みやそう病院 事務長	阪神南・阪神北
理 事	長井 健	西脇市立西脇病院 事務局長	北播磨
理 事	後藤 葉一	公立八鹿病院 院長	但 馬
理 事	西崎 朗	県立丹波医療センター 院長	丹 波